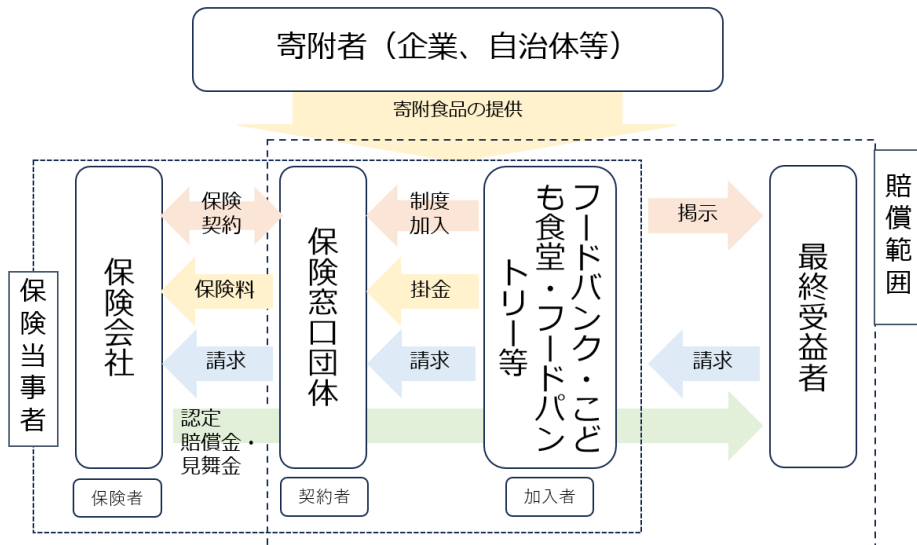


## 資料3 保険分科会の検討状況

施策パッケージや現在作成中の食品寄附ガイドラインにおいて、**食品寄附活動にかかる信頼性向上**のために、フードバンク等の保険への加入を勧めている。しかし、それにより、フードバンク等が著しい金銭的負担を強いられてはならないところ、**寄附食品に起因する事故（食中毒等）に特化した安価な保険**を作成する必要がある。

### 食品無償寄附賠償保険制度の概要（案）



※無償で提供された食品が対象

保険窓口団体が**制度の窓口**となってもらうことで、保険会社は、加入者への一元的な対応が可能となり、事務運用の効率化を図ることができる。

### 補償内容の概要（案）

#### 食品寄附賠償保険（基本プラン）

| 原因となる事項                                    |
|--------------------------------------------|
| 提供した飲食物に起因する事故<br>EX.食中毒等                  |
| 支払い限度額（1事故・保証期間中）〇円×ご加入口数（1～△口）<br>免責金額 0円 |

#### 各種費用等（給付される対象の費用）

| 治療費等                                               | 裁判費用等                                        |
|----------------------------------------------------|----------------------------------------------|
| 1回の事故につき、被害者1名当たり、次の金額が限度。ただし、保険期間中以下の金額が限度<br>〇〇円 | 1事故▲▲万円が限度<br>保険期間中■■万円が限度<br>免責金額（自己負担額）：なし |

- ・寄附食品に起因する身体損害（食中毒等による被害）を幅広くカバーする、**なるべく安価な食品無償寄附賠償保険**を検討
- ・既存保険とのバッティングについて検討
- ・オプションについても可否を含めて検討

#### 今後のスケジュール

|        |              |
|--------|--------------|
| 10月まで  | 事業者・団体等ヒアリング |
| 10月中下旬 | 第3回 保険分科会    |
| 年度内    | 制度設計の完了      |